

三ツツキ

第6回



野生復帰事業

トキの野生復帰事業は、出雲などの飼育下で増やしたトキを再び日本の野生下に戻す取組です。

トキが自然状態で安定的に存続できることが最終目標ですが、短期的な目標を定めて事業が行われています。環境省が2003年に掲げた、「2015年頃、60羽のトキを定着させる」という目標は、今年6月に達成されました。定着したトキには出雲で生まれたトキも含まれています。

また、今年、佐渡では放鳥されたトキの子の子である野生3世代目が誕生しました。しかし、トキが安定的に存続できるには1,000羽が

必要とも言われていますので、今後も計画的に野生復帰事業を進めていく必要があります。

佐渡ではトキのすみやすい環境をつくるため、現在も継続してトキの行動を毎日観察し記録するモニタリングが行われています。トキが野生復帰するためには、エサ場、ねぐら、営巣環境などが整っていることとともに、私たちがトキをはじめとするさまざまな生きものが生息する豊かな生態系を望み、行動することが必要です。

今回は、繁殖状況について紹介します。

おたずね／出雲市

トキ分散飼育センター
☎201350

土日窓口サービスを行っています

【実施日】土曜日・日曜日(祝日が重なる場合も実施します)※祝日・振替休日および12月29日から1月3日までは休みます。

【時間】9:00～12:00

【場所】本庁市民課(西側入口からお入りください)

○土日窓口で即日交付できるもの

業務内容	注意事項
住民票の写しの交付	本人または同一世帯員及び委任状のある方でないと申請できません。来庁される方の本人確認書類(運転免許証等)が必要です。
住民票記載事項証明書(システムからの出力分のみ)の交付	
戸籍全部事項証明書、戸籍個人事項証明書の交付 ※戸籍謄抄本をコンピュータ化したもの	直系親族及び委任状のある方でないと申請できません。来庁される方の本人確認書類(運転免許証等)が必要です。
戸籍の附票の写しの交付	
印鑑登録証明書の交付	印鑑登録証が必要です。

※戸籍はコンピュータ化以降のものしか発行できません。

○事前に予約があったもので、土日窓口で交付できるもの

業務内容	注意事項
住民票除票の交付	・事前の予約方法については、市民課へお問い合わせください。 ・受取りの際には、本人確認書類(運転免許証等)が必要です。 ・パスポートの交付には事前にお渡しした引換証と収入印紙等が必要です。
除籍謄抄本の交付	
住民基本台帳カードの交付	
パスポートの交付	
所得・課税証明書の交付	事前の予約方法については、平日に市民税課へお問い合わせください。
軽自動車納税証明書(継続検査用)の交付	
固定資産課税台帳記載事項証明書の交付	事前の予約方法については、平日に資産税課へお問い合わせください。

※婚姻、出生、死亡の戸籍届出等は従来どおり宿直室で受け付けます。

※ただし、転入・転出・転居の住民異動届の受付、印鑑登録、パスポート申請等の取扱いはできません。

<おたずね> 市民課 ☎21-2315 市民税課 ☎21-6703 資産税課 ☎21-6820

出雲弥生の森博物館情報

ギャラリー展

観覧無料

「水に祈る!水を鎮める!」

—古代のマツリとマツリゴト—

10月1日(水)～2月2日(月)

私たちの普通の生活に欠かせない水。時として災いをもたらすことは、今も昔も変わりません。

古代の人びとにとっても、水に祈りを捧げることは重要な行為であったと考えられます。

古代(奈良時代)の出雲で行われた水辺の祭祀に注目し、当時の祭祀と社会の関係について考えます。



斐川町直江から出土した土器の実測図

<開催予告>

企画展

観覧無料

「出雲を掘る第5話 瓦の歴史」

11月1日(土)～平成27年1月12日(月)

江戸時代から明治・大正時代に出雲地方で隆盛を極めた大津瓦。出雲市大津町で焼かれたこの瓦を中心に瓦の歴史を紹介します。

速報展

好評開催中

「田儀櫻井家たたり製鉄遺跡 越堂たたり跡発掘調査速報展」

開催中～12月1日(月) 観覧無料
平成25年度に行われた高殿内の発掘状況を紹介します。

▼現地説明会のご案内

「越堂たたり跡発掘調査 現地説明会」

10月4日(土) 13:30～
集合場所:手引ヶ丘公園 第2駐車場
(シャトルバスは、13:00から運行開始)
詳しくは博物館ホームページをご覧ください。



出雲弥生の森博物館

開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)
休館日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)

〒693-0011 出雲市大津町2760

☎25-1841 FAX 21-6617 よすみちゃん

http://www.city.izumo.shimane.jp/yayoinomori



荒神谷博物館情報

企画展

「斐川の神社の神財」

開催中～11月3日(月・祝)

「神財」とは、神社へ奉獻され、現在に伝わる貴重な文物や奉納品などの総称です。

社殿の造営・造替時には、本殿内の調度品や装束なども新調され奉獻されます。その際に、それまで殿内に奉納されていた品の中には、撤下され大切に保管されているものもあります。

斐川町内には三十数社の神社があり、奈良・平安時代に書かれた『延喜式』や『出雲国風土記』に記載されている歴史の古いお社もあります。これらの神社に伝わる「お宝」や、棟札などのゆかりの品をとおして、斐川の歴史の一端を紹介します。

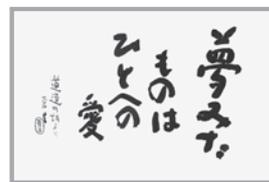


ホール写真展示

「勝部功(蒼生)作品展Ⅱ」

10月4日(土)～26日(日)

「脳梗塞の後遺症で右半身不随、失語症となるも懸命なりハビリに励み、利き手ではない左手でつづった、勝部功氏、こん身の書を展示します。



観覧無料

「赤米稲刈」参加者募集 10月13日(月・祝)

■ 定例講演会 第110回

10月18日(土) 13:30～15:00

演題:『風土記と遺跡からみる出雲の山の信仰』

講師:西尾克己氏(出雲市文化財保護審議会委員)

資料代:300円 申込不要

■ ゼミ形式 「風土記談義」

～播磨国風土記編～

10月19日(日) 10:00～12:00

講師:平野芳英・杉岡直子・藤岡大拙

受講料:300円 申込不要

最新情報は
ホームページ内の
ブログや
フェイスブックを
ご覧ください♪

荒神谷博物館

Archaeological Museum of Kojindani

〒699-0503 出雲市斐川町神庭873-8

☎72-9044 FAX 72-7695

http://www.kojindani.jp

